

# コンピュータウイルスにご注意!

コンピュータウイルスの危険性を認識し、あなたの使っているコンピュータをウイルスの侵入から防ぐ予防策を身につけましょう。万が一感染しても、最小限の被害でくいとめる対策を日頃から知っておくことも大切です。

## 最近こんなことがありませんか？

- 送信したおぼえがないのに、「変なメールが届いた」と連絡がきた
- 意味のわからないタイトルのついたメールが届いた
- パソコンのスイッチを入れても立ち上がらない
- 操作している途中でクラッシュしてしまった
- 画面の表示がおかしくなった
- 異常なメッセージを表示する

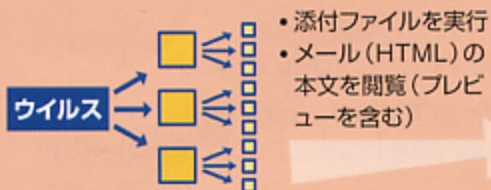


## コンピュータウイルスに感染しているかもしれません

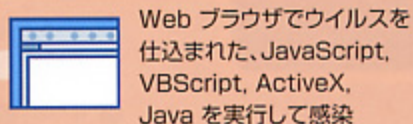
## コンピュータウイルスとは…

コンピュータウイルスは、ファイルやデータを媒体として感染し、気づかぬうちにほかのコンピュータに広がっていきます。感染するとコンピュータ内部のプログラムやデータを勝手に削除したり、書き換えたり、異常な画面を表示したりして、大きな被害を与えます。

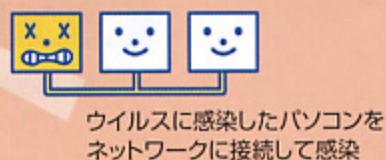
### 複製を添付して広げていく自己増殖型



### 悪意あるホームページを開覧して感染



### ネットワーク上でウイルス付きのファイルを共有



### 外部からの持ち込み



### マクロプログラムの実行

マクロウイルスに感染したドキュメントを開いて感染



### ワーム

ファイルに感染するのではなく、インターネットなどのネットワークを利用して自己増殖し、感染を拡大させていくワームと呼ばれるタイプです。

- 機械を乗っ取られる
- 機械の調子が悪くなる
- 他人のプログラムを実行させられる





## 代表的な対策

きちんと対策をとれば、感染のリスクを抑えられます。

個人

- 見知らぬ相手から届いた添付ファイルは開かない
- 知り合いから届いた、添付ファイルも不用意に開かず、ウイルスチェックをかける
- ウイルスチェックソフトをインストールしておく  
ウイルス定義ファイルは最新の状態に保つ
- 感染したらワクチンソフトで駆除し、被害を拡大しない
- 校内ネットワークに外部からファイルなどを持ち込まない

学校

- 校内組織や対応体制づくり
- インターネット利用に関するガイドラインの作成
- トラブル発生時の対応指針の策定
- 教職員への研修
- システム的な対応（教育用イントラネットの構築など）
- 緊急サポート体制を確保
- 異常を発見できたら、すぐ校内のセキュリティ担当者知らせる
- Windowsをアップデートし、常に最新の状態に保つ



ウイルス対策に万全はありません。日頃から、データのバックアップを取る習慣をつけましょう。また、以下の情報を参考にウイルス対策についてチェックしてみてください。

### 参考となるWebサイト

#### コンテンツ

- IPA（独立行政法人情報処理推進機構） セキュリティセンター  
<http://www.ipa.go.jp/security/isg/virus.html>
- IPA（独立行政法人情報処理推進機構） ウイルス対策スクール  
<http://www.ipa.go.jp/security/y2k/virus/cdrom/index.html>
- IPA（独立行政法人情報処理推進機構） ウイルス対策チェックシート  
<http://www.ipa.go.jp/security/virus/beginner/check/check.html>

#### 機関

- 通信研究機構情報通信部門  
<http://www2.nict.go.jp/jt/bumon/>
- JCSA(日本コンピュータセキュリティ協会)  
<http://www.jcsa.or.jp/>
- 財団法人 日本情報処理開発協会  
<http://www.jipdec.jp/security/security.htm>
- CERT Coordination Center  
<http://www.cert.org/>
- ワクチンバンク  
<http://www.vaccinebank.or.jp/>
- 有限責任中間法人 JPCERT コーディネーションセンター  
<http://www.jpCERT.or.jp/>